

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の加法及び減法についての理解を深め、適切に用いることができるようにするとともに、分数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにする。 ・体積の意味について理解し、簡単な立体図形の体積を求めることができるようにするとともに、速さの意味について理解し、それらを求めることができるようにする。 ・図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、基本的な立体図形についての理解を深めることができるようにする。 ・比や比例の意味について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができるようにする。 	
月	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
4	<p>1. 円の面積の求め方を考えよう[円の面積]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円のおよその面積を、単位面積のいくつ分の考えや円に外接、内接する正多角形などを基にして求めようとし、計算で求められることを理解する。 <p>2. 文字を使って式に表そう[文字と式]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・xなどの文字を用いた式の表し方がわかる。 ・数量の関係を文字式に表し、値を求めることができる。 	<p>9. 体積の求め方を考えよう[角柱と円柱の体積]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四角柱の体積は、直方体での縦×横を底面積ととらえると、底面積×高さにまとめられることを理解している。
5	<p>3. 分数のかけ算を考えよう[分数のかけ算]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りから分数の乗法の場面をとらえ計算する方法を考えることができる。 ・乗法の計算の意味と計算のしかたがわかり、計算することができる。 <p>4. 分数のわり算を考えよう[分数のわり算]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りから分数の除法の場面をとらえ計算する方法を考えることができる。 ・除法の計算の意味と計算のしかたがわかり、計算することができる。 	<p>10. およその面積を求めよう[およその面積]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある図形について、その概形をとらえ、およその面積などをとらえることができるようにする。 <p>11. 比例をくわしく調べよう[比例と反比例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比例や反比例の関係に興味をもち、その関係を式に表そうとしている。 ・比例や反比例の意味を理解している。
6	<p>5. 形の特ちょうを調べよう[対称な形]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線対称な形、対称の軸の意味を理解している。 ・点対称な形、対称の中心の意味を理解している。対称という観点から、図形を分類整理したり性質を説明したりすることができる。 	<p>12. 資料の特ちょうをしらべよう[資料の調べ方]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の特徴を調べるときに、平均を用いることがあることを理解している。 ・目的に応じて資料の平均や散らばりの様子などを調べ、統計的に考察することができる。 <p>13. 順序よく整理して調べよう[場合の数]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事柄について、起こり得る場合を順序よく整理して調べることができるようにする。
7	<p>6. 割合の表し方を考えよう[比と比の値]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比を割合と関連づけて捉え、比の表し方を用いて数量の関係を表し、問題を解決することができる。 <p>7. 形が同じで大きさがちがう図形を調べよう[拡大図と縮図]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大図・縮図の意味がわかる。 ・方眼紙を利用して、拡大図をかくことができる。 	<p>2</p> <p>14. 量の単位の仕組みを調べよう[量の単位のしくみ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均の意味や使い方、単位量当たりの大きさの意味、速さの表し方がわかる。 ・事象を数理的にとらえるために、平均の考えを用いることができる。また、異なった条件のものを比較するとき、単位量当たりの大きさで考えることができる。
9	<p>8. 速さの表し方を考えよう[速さ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・速さの比べ方を、単位量当たりの大きさの考えを用いて考えようとしている。 ・時速、分速、秒速の意味を理解している。 	<p>3</p> <p>●算数のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・領域別の基礎的・基本的事項を利用して、手際よく問題を解くことができる。 ・数量や図形についての概念・性質・技能などについて理解している。

算数科の評価

・算数科では4つの観点で評価します。

算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、すすんで活用しようとする。	算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身につけ、論理的に考えたり、発展的、統合的に考えたりする。	分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、立体図形の体積を求めたり、立体図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な立体図形の意味および数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

・次のような方法で見てください。

発言内容 ノートのまとめ方 プリント テスト 学習態度 見取り図 展開図 作品 作った問題 表 グラフ

おうちの方へ

・学習内容の定着を図るために、計算スキルや学習プリントなどを活用します。家庭学習にも取り入れます。
 ・学習したことが実際の生活でも生かされるよう、家庭でもお願いします。

例 「消費税付きの計算」「〇割引の値段は」「買い物した金額は約何円」「時速40キロで走ると何時間で着くかな」